

タイトル『 君にさよならを言わない 』

著者： 七月 隆文

出版社： 室島社

事故にあった僕は霊が見えるようになった。
そして6年前死んだはずの幼馬川染の
桃香と再会する。

それから毎日彼女と会っていくうちに彼女が
この世に留まっていた理由がときあかされていく。
また、霊が見えるようになった僕は、桃香以外
の霊とも出会い彼女たちが残っていた
未練を共にときあかしていく、じ温まる
作品です。

2巻目もあるので、ぜひ読んでみて下さい。

投稿日 H29年 9月 28日

ペンネーム (本名は書かないでね！)

由

年齢

13